

# おおたわら 社協だより

2020  
12月号

Ohtawara Shakyo Dayori

発行所 大田原市本町1-3-1  
大田原市役所A別館1階  
社会福祉法人  
大田原市社会福祉協議会  
発行人 会長 津久井 富雄  
発行日 令和2年12月1日  
印刷所 (株)近代工房

(第225号)

須賀川小4年生



児童のみなさんによる寸劇

コロナ禍  
でも

# ふくし共育

学校+地域

みんなで考えよう!

認知症にやさしい地域

市社協では、小中学生と地域の方が、地域の課題について一緒に考える「学校と地域がつながるふくし共育(福祉教育)」を推進しています。

須賀川小と佐良土小の児童のみなさんは、認知症サポーター養成講座を受けて認知症について学んだ後、認知症の家族と生活した経験のある方のお話を聴きました。学んだ知識をもとに、自分たちに何ができるのか、発想豊かにアイデアを出し合いました。

佐良土小4年生

意見を出し合います



素敵なアイデアがたくさん!

- ・道に迷ってる人がいたら、近くの大人に知らせます。
- ・同じお話を何回もしていても、笑顔で聴いてあげようと思います。
- ・困っていたり、不安ギウにしていたら、優しく寄り添いたいです。



## 目次

- P1..... コロナ禍でもふくし共育!
- P2..... 赤い羽根共同募金について  
大田原市社会福祉法人連絡会
- P3..... 令和2年度市社協会長表彰  
寄付報告  
お詫びと訂正・特別会員報告
- P4..... ささえ愛大田原助け合い事業  
令和2年度いきいきメイトフォローアップ研修  
第45回地域安全県民のつどい

- P5..... いいもんめ〜つけた! 湯津上地区「言ノ葉喫茶」  
第3次大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画
- P6..... 生活福祉資金特例貸付延長のお知らせ  
あすてらす  
市社協カレンダー
- 裏面からボランティア情報紙「だいすき」
- P1..... ボランティア団体紹介「大田原ふるさと民話の会」
- P2..... チャリティウォーク県北18  
ボランティアセンターについて



～赤い羽根とちぎ 子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン(第2回)～に参加しました。

## ◆「藍にふれ、黒羽藍染めの手仕事への意欲につなげよう」

この全国キャンペーンは、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、子どもと家族をめぐる生活課題や日常生活に困難を抱える方々を支援するための活動に、栃木県共同募金会が助成を行うものです。

大田原市障がい児者等保護者会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、慣れない生活様式に苦慮し、会員の楽しみである行事や発表会の場がなくなってしまった状況でありました。そこで、地域の伝統工芸にふれ、伝統工芸への興味や手仕事への意欲につながることを目的に、黒羽藍染紺屋さんの協力を得て藍染バンダナを制作していただきました。

藍染バンダナは紺屋さんから会の代表者6名が受け取り、役員等が会員70名に声かけや近況把握を行いながら、お届けしました。

会員の皆さんからは、「日頃のがんばりを認めてもらえた気がしてとてもうれしい」「応援してくれる人たちがたくさんいることを胸に頑張りたい」という声が寄せられています。今後、会は療育訓練等で藍染の勉強会や体験等を企画していきます。赤い羽根に寄せられたみなさんのお気持ちは地域でがんばっている人を支えています。本当にありがとうございます。



紺屋さんから和久会長へ



1枚1枚、模様がちがう藍染



わたしはスカーフに!



### 感染防止策で街頭募金!ボランティア70名が参加しました。

10月の土日に地区社協やボランティアの方70名が店頭で赤い羽根共同募金を呼びかけました。

また、市内中学生・高校生がポスターや募金箱へのイラスト、呼びかけの録音に参加いただきました。

多くの皆様が足を止め募金にご協力をいただき、ありがとうございました。

街頭募金総額 178,731円



## 大田原市社会福祉法人連絡会

大田原市社会福祉法人連絡会は、市内14の社会福祉法人が参加しています。

連絡会の参加法人では、地域のための活動に取り組みます。

それぞれの法人で、「ふくし総合相談」を行います。お気軽にご相談ください。

また、出前講座、施設や用具の貸し出しなどで、地域のイベントに協力することができます。

新型コロナ禍の影響で難しいこともありますが、皆様と共に地域の課題に取り組んでいきます。

ご理解、ご協力をお願いします。

社会福祉法人連絡会参加法人	所在地	電話番号
①あいのかわ福祉会 (那須共育学園)	小滝17-18	24-2620
②安寧 (山百合荘など)	久野又804	59-0139
③エルム福祉会 (エルムの園など)	中田原381-1	22-8011
④大田原市社会福祉協議会	本町1-3-1	23-1130
⑤謙心会 (にちにちそうなど)	加治屋83-81	48-7070
⑥心美会 (保育園ベビーエンゼル)	若松町3-30	22-8834
⑦至誠会 (晴風園など)	下石上1258	29-1790
⑧章佑会 (やすらぎの里など)	北大和久1-3	24-0600
⑨千駒会 (おおたわら保育園)	住吉町1-12-29	24-6616
⑩同愛会 (四季の風など)	城山1-6-19	23-5880
⑪ひかり会 (ひかりのざき保育園など)	薄葉1717-2	46-5100
⑫フレンズ会 (保育園チャイルド)	親園2044-5	28-7320
⑬邦友会 (おおたわら風花苑など)	北金丸2600-7	20-5100
⑭窓の陽 (ふるさとホーム那須など)	片府田1301-59	98-3001

# 令和2年度社会福祉法人大田原市社会福祉協議会会長表彰 受賞 おめでとうございます

去る10月20日「令和2年度社会福祉法人大田原市社会福祉協議会会長表彰」授賞式が開催されました。日ごろ大田原市の地域福祉活動にご尽力された団体、個人に感謝の意を表しました。次の6名3団体の方々が表彰されました。心よりお喜び申し上げます。



後列左から 筒井副会長、大森様(コスモスグループ)、湯本様(須賀川ボランティア)、熊田様(調理ボランティア)、村越常務理事  
前列左から 田口様、小林様、津久井会長、佐藤様、小藤様

- 故 廣瀬 憲一 (佐久山地区社会福祉協議会)
- 小林 久子 (湯津上地区社会福祉協議会)
- 弓座 一夫 (両郷地区社会福祉協議会)
- 佐藤 和夫 (川西地区社会福祉協議会)
- 田口 恭子 (大田原東部地区仲町自治会福祉委員)
- 小藤 悦子 (黒羽地区前田3区自治会福祉委員)
- コスモスグループ (黒羽地区給食サービスボランティア)
- 須賀川ボランティア(須賀川地区社会福祉協議会)
- 調理ボランティア (黒羽地区4地区給食サービス) (順不同・敬称略)

記念撮影の  
時だけマスクを  
外しています

## 寄付報告

令和2年9月16日から11月15日までに、社会福祉のためにお寄せいただいた寄付の報告です。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

### ◆大田原市社会福祉協議会寄付

- ♥斉藤 信恵 様 ..... 10,000円
- ♥斉藤 哲夫 様 ..... 10,000円
- ♥(株)エツリン 代表取締役 江連 秀夫 様 ..... 7,714円
- ♥築地ゴルフ愛好会 様 ..... 6,563円

### ◆大田原市善意銀行寄付

- ♥(株)エツリン 代表取締役 江連 秀夫 様 ..... 自転車 1台
- ♥塚本 模弓 様 ..... タオル・手ぬぐい 150本
- ♥藤田 ヨシエ 様 ..... 古着 30着

## お詫び

### 社会福祉協議会特別会員の名称の間違ひについて

おたわら社協だより224号(10月1日発行)の特別会員名簿一覧で、事業所の名称に誤りがありました。

下記のとおり訂正し、お詫びを申し上げます。

- (誤) (株)人見石屋
- (正) 人見石材店 (敬称略)

### 大田原市社会福祉協議会特別会員報告

- アーベストフーズ(株) 様 ..... 10口
  - (株)栃木ニコン黒羽事業所 様 ..... 1口
- ご協力ありがとうございます

# やさえ愛大田原市助け合い事業（生活支援体制整備事業） 皆さんの地域活動を支えます！ 生活支援コーディネーター（SC）の活動紹介



全国で、少子高齢化による地域活力の低下や、過疎化が課題となっていますが、大田原市も例外ではなく、各地区で地域の担い手不足の課題や、地域とのつながりの希薄化が叫ばれています。そのような地域の課題に対して、大田原市には、身近な地域での助け合いの仕組みをつくるため、課題や資源の情報を集めたり、解決策を検討したりする第2層協議体が各地区に設置されています。地域の皆様が主体となり、自分たちの住む地域のこれからについて、毎回積極的な話し合いが行われています。

また、それぞれの地区に第2層生活支援コーディネーター（SC）が配置され、地域の特性に合わせて、様々な活動や人々をつなげたり、組み合わせるなどの調整役として活動しています。

今回は、その中から東部地区と黒羽地区の生活支援コーディネーターの活動をご紹介します。  
※大田原市では、各地区の見守り隊（含）主任が、生活支援コーディネーターを兼務しています。

地区内には、たくさん  
の社会資源（地域の  
宝物）がありますが、  
多くはうまく活用され  
ていなかったり、眠っ  
たままになってしまっ  
たりしています。その  
ような地域の宝物を把握し、活用していた  
だくために、大勢の地域の方に参加してい  
ただき、地域資源調査会議を開催しまし  
た。地図上でどこにお宝（マ  
ノ・ヒト）があるのか、調  
査・発掘を行い、地域の素晴  
らしさを再発見しました。



調査会議の様子（令和元年度）

## 地域の皆さんへ

支え合いの地域づくりには、地域の皆様の熱い思いとパワーが必要です！



東部地区SC  
人見 英一

交通手段がなく、思  
うように買い物に行く  
ことができないという  
地域の高齢者の声が多  
くあります。黒羽地区  
では、年2回、地域の  
高齢者を対象に、買い  
物ツアーを実施しています。見守り隊員さ  
んにも協力をいただき実施する買い物ツ  
アーは、普段顔を合わせる機会の少ない高  
齢者の方にとって、地域の  
「つながり」を実感する機会  
にもなっています。



笑顔の買い物ツアー（令和元年度）

## 地域の皆さんへ

安全・安心に生活できるよう、地域の皆様  
と一緒に取り組んでいきたいと思ひます。



黒羽地区SC  
矢澤 秀夫

## 令和2年度 与一いきいきメイト

### フォローアップ研修

9月14日に、市役所市民協働ホールを会場に令和2年度与一いきいきメイトフォローアップ講座を開催しました。

今年はコロナ禍でメイトさんもおもうように活動ができない状況が続いていましたが、8月頃から徐々に各地区で活動も再開となり、フォローアップ講座にも大勢のメイトさんに参加をいただきました。

講座では、感染症予防対策の話聞いて、正しい手指の洗い方を確認したり、椅子に座りながらできる体操をみんなで行い、コロナ禍でもできることをしっかりと学びました。

こんな時だからこそ、できることを  
続けていこう！



研修の様子

## おめでとうございます



社協会長へ受賞の報告

中央：津久井富雄会長  
左：佐藤富夫総隊長（黒羽地区）  
右：筒井雅治総隊長（野崎地区）

### 第45回地域安全県民のつどい表彰

見守り隊員の皆様の活動が高く評価され、栃木県警察本部長、栃木県防犯協会会長より、「黒羽見守り助け合い隊」、「野崎地区見守り隊」の2団体が、功労ボランティア団体として表彰を受けました。

いいもんめくつけた!

このはきさ

湯津上地区「言ノ葉喫茶」

毎週木曜日の午後、湯津上地区のお寺(威徳院極楽寺の会館)を会場に、地域の誰もがちょっとひと休みして、お茶を飲んで、おしゃべりできる「言ノ葉喫茶」が開催されています。

「おしゃべりカフェづくり」という名前が始まり、昨年、「言ノ葉喫茶」と名前が変わりました。

昨年度は、ボランティアと一緒に手芸や、おやつのパンケーキづくりなどをしていましたが、今年は新型「コロナウイルス感染症」に気を付けて(手指消毒、マスク着用)折り紙をしたり、昔話に花を咲かせたり、時には威徳院の青龍寺住職のお話を聞くなどしています。

【参加者の話】

新型「コロナウイルス感染症」が心配だけど、ひとりで家にいるより、毎週おしゃべりできるから楽しいです。



感染対策は、しっかりと!



みんなですすめよう!

## おたがいをおもいやりたのしくわらってらせるまち大田原

第3次大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画

「大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画」は市民のみなさんと大田原市と市社協と一緒に作った計画です。昨年度から、6つの基本目標と21の施策で地域福祉を推進しています。

みんなで作った計画を、みんなで一緒に進めましょう!!

### 基本目標6 あんぜん・あんしなまち

一人暮らし高齢者世帯の増加により、よりきめ細やかな見守り活動が求められています。また、地域の生活課題に対して、総合的に対応する新しい形のネットワークづくりを推進します。

つまり

- ☆ 災害時の支援など、多くの住民に情報が行き渡るようにしましょう
- ☆ 障がいの有無に関わらず、一人ひとりに合った方法で、対応できるようお互いを知しましょう
- ☆ みんなで地域づくりをし、健康で長く暮らせるようにしましょう
- ☆ 「権利擁護」について、知らない人が多いことから、もっと啓発しましょう
- ☆ 地域ごとに小地域福祉活動計画を策定しましょう

### 市民がすること

- ・防災に関する知識の習得に努めましょう
- ・自主防災組織の活動や避難訓練に積極的に参加しましょう
- ・地域のつながりを大切にし、日頃から顔見知りの関係をつくりましょう

### 施設・団体がすること

- ・防災訓練の実施、非常食や資機材の備蓄など防災体制の充実に協力しましょう
- ・健康講座や救命講習会を開催しましょう
- ・施設、団体の活動を地域に知らせ、得意なことを活かして地域に貢献しましょう

### 市社協がすること

- ・市内12地区社会福祉協議会が策定する小地域福祉活動計画づくりと活動の展開を支援します
- ・日頃から災害にも強い地域づくりを推進します
- ・判断力が不十分な人が地域で自立した生活が送れるよう福祉サービス利用支援事業を推進します

### 市がすること

- ・防災意識の高揚に努め、自主防災組織の充実強化を図り市民と協働による災害に強いまちづくりを進めます
- ・権利擁護制度、成年後見人制度の周知を図ります
- ・児童、高齢者、障がい者の虐待等の防止及び早期発見、早期対応に努めます

## 市社協の主な行事予定・心配ごと相談日

日	月	火	水	木	金	土
		12/1 金田地区小地域福祉活動計画会議 18時30分～20時30分	2 東部地区ささえ愛サロン 13時30分～15時	3	4 心配ごと 9時～12時	5 野崎地区居場所活動 9時30分～11時30分 13時30分～16時30分
6	7	8 心配ごと 13時～16時	9 両郷地区居場所 13時30分～15時30分 紫塚地区認知症サポーター養成講座 19時～20時30分	10	11 心配ごと 9時～12時 東部地区協議体 13時30分～15時	12
13	14	15 福祉委員研修会 13時30分～15時	16 社協理事会 13時30分～15時	17 心配ごと 9時～12時	18 心配ごと 9時～12時	19 野崎地区居場所活動 9時30分～11時30分 13時30分～16時30分
20	21	22	23	24	25 心配ごと 9時～12時 おやまだいおひさまカフェ 10時～15時 社協評議員会 13時30分～15時	26
27	28	29	30	31	1/1 元日	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12	13 両郷地区居場所 13時30分～15時30分	14	15 心配ごと 9時～12時	16
17	18	19	20 佐久山地区協議体 16時～17時	21 心配ごと 9時～12時 東部地区チーム会議 13時30分～15時	22 心配ごと 9時～12時 おやまだいおひさまカフェ 10時～15時 共同募金公募助成審査委員会 13時30分～16時 紫塚地区協議体 19時～20時30分	23
24	25	26	27	28	29 心配ごと 9時～12時	30
31	2/1	2	3 心配ごと 13時～16時	4	5 心配ごと 9時～12時 東部地区ささえ愛サロン 13時30分～15時30分	6

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定が変更される場合があります。事前にお問合せください。

### ★心配ごと相談

※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守られます。

地区	会場	連絡先
大田原	市役所A別館	23-1130
湯津上	佐良士多目的交流センター	98-3715
黒羽	市社協黒羽支所	54-1849

### ★ボランティア相談

●月～金曜日 午前9時～午後5時 ●場所：市社協本所

※人権相談：行政相談については、市広報誌「大田原市ホームページ」(<http://www.city.ontawara.tochigi.jp/>)をご覧ください。

## 生活福祉資金の貸付が期間延長されました 新型コロナウイルスの影響で 生活にお困りの皆様へ

新型コロナウイルス感染症の影響で貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々へ、特例貸付を実施しています。

申請の受付期間は12月末までです。

### (1) 減収された方向け（緊急小口資金）

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。

金額：10万円以内

（条件に該当する方は20万円以内）

返済期間：2年以内

### (2) 失業された方等向け（総合支援資金）

生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。

金額：

（単身世帯）月15万円を3ヶ月間

（2人以上の世帯）月20万円を3ヶ月間

返済期間：10年以内

### 留意事項

- ・どちらも無利子かつ保証人不要です。
- ・返済期限を過ぎると延滞利子が発生します。
- ・県社会福祉協議会で貸付審査を行います。
- ・審査の状況により、貸付までお時間をいただきますので、あらかじめご了承ください。

※窓口の三密防止のため、ご相談は完全予約制とさせていただきます。まずは下記までご相談のお電話をお願いします。

大田原市社会福祉協議会 自立相談係  
TEL 0287-23-1130

## あすてらす

あすてらす（日常生活自立支援事業）とは・・・  
認知症高齢者・知的障害者・精神障害者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活を支援します。

市町社協（基幹社協）に配置された専門員が利用者の相談に応じるとともに、利用者ごとに適切な援助内容を定め、生活支援員が利用者ごとに直接援助を行います。

### ○支援サービスの内容

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常的な金銭管理サービス
- ・書類等預かりサービス

保管できる書類

- 1 年金証書
- 2 貯金通帳
- 3 権利証
- 4 契約書類
- 5 保険証
- 6 実印・銀行印

※預かることができないもの

宝石、書画、骨董品、貴重品、株券、小切手など

☎0287-23-7375



# フードバンク 第8回チャリティウォーク[県北18]

新型コロナウイルスの影響により、フードバンクの支援を必要とする世帯が急増していることを受け、10月3日にフードバンク県北の主催で第8回チャリティウォークが開催されました。

代表ボランティアの實寿夫さんは、「コロナ禍の状況でどれだけの人が集まってくれるか不安だったが、沢山の人が参加してくれてうれしい。」と話していました。

今年で8回目の開催となり、西那須野駅から黒羽支所までの東野鉄道跡地約18kmを、120名の参加者が歩くことでフードバンク活動を呼びかけました。



代表ボランティアの實寿夫さん

## フードバンク

まだ食べられるのに処分されてしまう食品を、食べ物に困っている世帯や福祉施設に届ける活動です。

## チャリティウォーク

フードバンク活動の普及・啓発のために毎年開催しています。参加者は食品等の寄付によりフードバンク活動を支援します。

## 地域と繋がりませんか？

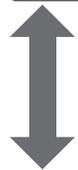


## 定年退職 × ボランティア

- ★地域のボランティアでは60歳～70歳代の方が活躍しています。
- ★あなたの趣味や特技、これまでの経験を活かして支え合いの地域を作りませんか？
- ★市社協ではみなさんのお気持ちを大切に、相談をお受けしています。まずはご連絡ください。

## 悩んでませんか？ ボランティア

- ・話し相手が欲しい
- ・ひとり暮らしだと不安…
- ・地域とつながりを持ちたい



市社協では、ボランティアの相談をお受けしています。まずはお問い合わせください。

- ・地域のために何かしたい！
- ・近所のおじいちゃんが心配
- ・被災地の支援がしたい！



## そもそもボランティアってなに？

ボランティアは自発的に行う社会に貢献する活動です。活動の性格として自主性、社会性、無償性の3つが挙げられます。ボランティア活動はこれからの社会が目指す地域共生社会に欠かせません。

始めよう、ささえ愛の地域づくり。

ボランティア  
情報紙ボランティア  
紹介コーナー

## 大田原ふるさと民話の会

### 大田原ふるさと民話の会とは!?

大田原ふるさと民話の会は、大田原や日本に伝わる民話を、より多くの人に伝えていく活動をしています。語るだけでは民話が立ち消えになってしまうのではないかと、数年かけて民話集「大田原の民話」を完成させました。この民話集には七十四話の民話が掲載されており、民話を後世に残したい、大田原の文化を知ってほしいという会員の熱い想いが詰まっています。

### どんな活動をしているの!?

保育園や小学校、介護施設やほほえみセンターなど、いろいろな場所で活動をしています。また、毎月の定例会では『語る』技術を向上するため会員同士で練習を重ねています。民話の会には先生がいないため、会員がそれぞれに自分の形を作っていて、個性豊かな『語り』で民話を伝えています。

※十分な距離を取って実施しています



小学校で民話を披露  
久しぶりでドキドキ

### 活動に込めた想いを聞きました♥

今年度はコロナの影響もあって、出前の活動が思うようにできませんでした。そんな中でもほほえみセンターや児童館、小学校で感染対策をしながら活動してきました。子どもたちの「面白い!」「楽しかった!」の声にエネルギーをもらい、民話の会の活動は今日も続いています。



子どもたちの声にエネルギーをもらっています

大田原市社会福祉協議会は、みんなのふだんのくらしのしあわせを応援しています!

#### 【本所】

本町1-3-1 市役所A別館1階  
☎ 23-1130  
☎ 24-0294  
FAX 23-1138

あすてらす  
おおたわら  
☎ 23-7375

#### 【湯津上支所】

佐良土 853  
佐良土多目的交流センター内  
☎ 98-3715  
FAX 98-8011

#### 【黒羽支所】

黒羽田町 848  
☎ 54-1849  
FAX 54-2745

大田原市  
社会福祉協議会  
介護事業所